

模擬試験問題

「豆乳の歴史と海外の豆乳」問題

1. 豆腐は中国で誕生したといわれます。その豆腐が生まれたのは、今から何年位前でしょうか。
 約200年前 約2000年前 約1000年前 約2000年前
2. 豆乳は、豆腐をつくる過程の液状態のものです。豆腐の原型ともいわれる「豆腐羹」が日本に伝わったのは、何時代でしょうか。
 平安時代 鎌倉時代 江戸時代 明治時代
3. 日本で「豆乳」が（現在のようなパッケージ）商品として販売されるようになったのは、いつ頃でしょうか。
 昭和30年代 昭和50年代 昭和60年代 平成以降
4. ドイツは国民一人当たり日本の5倍くらいの農地面積ですが、食料自給率（カロリーベース）は、日本（39%）の何倍くらいだと思いますか。
 1倍（同じ）くらい 2倍くらい 3倍くらい 4倍くらい
5. ここ5～6年、日本と同じく世界的に豆乳の消費量が伸びています。つぎの4か国で、ここ5年豆乳の消費量が減っている国が1つあります。その国は、どこでしょうか。
 ベトナム アメリカ アメリカ マレーシア
6. つぎの国々のなかで、豆乳を最も飲んでいる（国民一人当たり）国はどこでしょうか。
 カナダ タイ タイ 韓国
7. 豆乳の消費（飲用量）は、国によってまちまちです。日本は国民一人当たり年間2.5ℓです。カナダやスペインは国民一人当たり年間約3ℓです。さて、お隣の国、韓国や台湾は一人当たり年間何ℓぐらい豆乳を消費しているのでしょうか。
 1ℓ 5ℓ 3ℓ 5ℓ
8. 日本には、〇〇記念日や〇〇の日などが一年に大体1000ぐらいあります。一日平均2～3コの「〇〇の日」があることになります。日本豆乳協会が制定している「豆乳の日」はいつでしょうか。
 7月10日 10月2日 10月12日 12月12日

正解

1. 約2000年前	2. 鎌倉時代	3. 昭和50年代	4. 2倍くらい
5. アメリカ	6. タイ	7. 5ℓ	8. 10月12日